



## 2. 指標設定

成果指標	指標名	ごみ処理の適正化、ごみの減量化	目標年度	H27	指標の設定理由			
	数値	186kg/人・年			総合計画/後期基本計画において、基本施策(2-2-1)の目標としているため			
活動指標	指標	a 維持管理の適正化	b	ごみ分別の推進	c	公害対策と施設の基幹改良	d	外部委託の検討・見直し
	数値	目標 経常経費の削減	目標	市民の意識啓発を図る	目標	CO2の3%削減	目標	収集運搬・運転業務の委託の検討・見直し

## 3. 実績（上段・実績/下段・達成率）

成果指標名	単位	H21	H22	H23
ごみ処理の適正化、ごみの減量化	kg	197.0 kg	200.0 kg	204.5 kg
	%	94.4 %	93.0 %	90.9 %

活動指標名	単位	H21	H22	H23
a 維持管理の適正化	千円	311,246 千円	302,955 千円	298,159 千円
b ごみ分別の推進	回	12 回	12 回	12 回
c 公害対策と施設の基幹改良				
d 外部委託の検討・見直し				

## 4. 課題と対応

課題
人口は減少しているものごみの排出量は横ばいである。ごみの質的多様化とこれを処理する施設能力の低下が懸念されている。ダイオキシン類への対応強化を含め、廃棄物処理施設の充実が課題である
対応（改善点等）
循環型社会形成めざし、ごみの分別徹底を推進するとともに、大規模改修を図り、施設の性能を回復させ、CO2の排出量削減を図る

## 5. 事業費・・・H21～H23（決算額）、H24（予算現額）

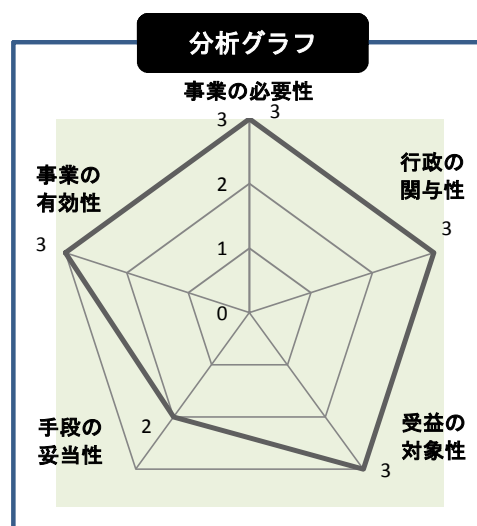
決算額（千円）		H21	H22	H23	H24
		444,678	387,406	411,391	368,711
うち経常経費		311,246	302,955	298,159	316,972
財源内訳	国費				2,588
	県費			35,668	
	市債				
	その他	149,629	162,256	156,301	146,628
	一般財源	295,049	225,150	219,422	219,495
うち経常		179,120	151,357	141,858	170,344
事業費に係る人件費		70,398	72,265	70,950	70,847

## 6. H25年度予算の方向性

方向性
増額
理由
平成25年度から3カ年事業でごみ焼却施設基幹的設備改良事業に取り組み、施設の性能を初期の性能水準まで回復させる

## 7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 事業の必要性が高い
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法令等により、市が実施主体であることが定められている
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 広く市民に享受できている
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	2 目的達成のために適切な手段であるが、今後、検討の余地がある
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 1人当たりのごみ量は増えており、ごみ減量化の達成には難しいものがあるが、ごみ処理の適正化の取り組みができています



## 8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	施設長寿命化計画を策定の上、施設改修を計画的に実施すること。